

科目コード	E405
授業科目名	化学物質管理学(含演習)
授業科目名(英文)	Chemical Management (incl. lab.)
講義室等	6206
学科	産業衛生科学科
対象学年	4年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎産DP-5・産業衛生総合
該当コンピテンス	◎産CP-8、○産CP-2、△産CP-6
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	宮内 博幸
授業の概要	化学物質による労働者の健康障害を防止するため、科学的な根拠に基づいた評価ができるようになる。また、評価に対する対策を考案して問題解決を図る知識と思考力が修得できる。企業における化学物質管理の意義・重要性が理解でき、化学物質管理者に匹敵する知識と能力が修得できる。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 化学物質管理に関する国内外の動向が理解できる。 2. 日本の化学物質管理の法体系を理解し、労働安全衛生法に搭載されている有害化学物質の性質を理解できる。 3. 企業における健康障害防止のために問題解決を図る知識や思考力が修得できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	期末試験(100%)で、60点以上を合格とする。
教科書	ライン課長・職長のための化学物質管理 改訂第4版・中央労働災害防止協会編・中央労働災害防止協会・2016年・ISBN No.978-4-8059-1677-3
参考書	
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.10	木	I	序論(海外および日本の化学物質管理の法体系)	講義・演習	宮内 博幸		
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
2	R7.4.24	木	I	企業における化学物質管理に必要な基礎知識	講義・演習	大前 和幸	2	
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
3	R7.5.1	木	I	企業における化学物質管理に必要な知識	講義・演習	宮内 博幸		
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
4	R7.5.8	木	I	企業における化学物質管理に必要な実務	講義・演習	宮内 博幸		
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
5	R7.5.15	木	I	化学物質管理に関する新たな動向(経肺、経皮吸収防止)	講義・演習	竹内 靖人	2	
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
6	R7.5.22	木	I	化学物質管理に関する新たな動向(新規化学物質)	講義・演習	松浦 祐介		
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
7	R7.5.29	木	I	化学物質管理に関する動向(女性則他)	講義・演習	宮内 博幸		
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 授業後の課題について、次回授業で提出する。				
8	R7.6.5	木	I	総括	講義・演習	宮内 博幸		
				予習 テキスト指定範囲を事前に熟読すること。				
				復習 不明点がないように十分に復習すること。				